

声が届く。町が動く。
町民と創る未来。

せきの達夫 略歴

1960年 中井町生まれ
1979年 東海大学付属相模高等学校卒業
1983年 東海大学工学部建築学科卒業
1983年 茅ヶ崎市役所入庁
1987年 一級建築士資格取得
1994年 中井町消防団第2分団入団
2003年 中村小学校PTA会長
2021年 茅ヶ崎市役所定年退職
2021年 中井町都市計画審議会委員
2023年 中井町議会議員初当選
2025年 中井町議会
総務経済常任委員会委員長
2026年 大久保自治会会長(9月13日まで)
2026年 生涯学習施設建設等
検討委員会委員(6月まで)

SNSで情報発信中



7つの重点政策

- 1 教育**
子どもたちに誇れる
中井町へ
●教材費・教育旅行の無償化
●中学生のため学習塾との連携
●通学支援・防災ヘルメット支給
●中井町ならではの教育を推進
- 2 交通**
誰もが自由に
移動できる町へ
●AI活用でオンデマンド
交通を改善
●町内に乗継拠点を整備
●買い物・通院を支える
地域循環バス
●免許返納後の移動も支援
- 3 産業**
雇用と安定した財源を
確保
●五分幹線を整備
●南部地区への企業誘致
●雇用と税収を確保
●財源を教育・福祉・防災へ
- 4 防災・福祉**
災害に強い町へ
●飲料水1週間分を確保
●個別避難計画を作成
●「命を守るハザードマップ」を整備
●地域コミュニティで見守る仕組みへ
- 5 高齢者**
人とデジタルで支える見守り
●デジタルを活用した安全確認
●家族・地域・包括支援センターが連携
●地域コミュニティで見守る仕組みへ
- 6 農業・環境**
地域資源を次世代へ
●荒廃農地対策と営農支援
●有害鳥獣対策を強化
●リサイクル拠点を整備
- 7 若い世代**
住みたい、戻ってきたい町へ
●子育て・教育環境を充実
●通学負担を軽減
●若い世代が暮らし続けられる環境づくり

3つの重点方針

- 生涯学習施設
事業を取り止め**
●建設はいったん取り止める
●規模・機能・財源・将来負担
を検証する
●公共施設整備は町民への
説明と意見を大切に
- 教育環境の
改善を最優先**
●老朽化した校舎・設備を改修
●子どもたちが安心して学び、
快適に過ごせる環境を整える
●安全で充実した学校生活を
支える環境づくりを進める
- 未来の学校を
町民と考える**
●少子化を見据えた
学校づくりを進める
●小中一貫校など、中井町に
ふさわしい新しい学校の
あり方を検討する



せきの達夫
たつ お

町民と創る、中井の未来。

行政と町議会で培った経験を生かし、町民の声を町政に反映するため、町長選挙への立候補を決意しました。教育、交通、防災、産業など、中井町の課題に一つずつ取り組みます。

安心で豊かな中井が加速する
～12の約束～

- 1 人口増加策
公共交通**
市街化未利用地
活用や帰宅支援ラ
イドシェアの挑戦
- 2 女性・健康**
女性に選ばれる「育みの
里」・尿によるがん検査・
人間ドック補助金増額
- 3 高齢者支援**
お一人おひとりの安心を確
実にする「ケアの街」
- 4 子ども・若者
教育**
すべての高校生・学生への
無返還奨学金と学校あり方
検討で教育立町へ
- 5 公共施設
公共インフラ**
町内合意を踏まえた縮充
の公共施設再編、持続可
能なインフラ整備をめざす
- 6 行財政改革
DX**
小さな自治体だからこそ
熟議型民主主義、公務の
質高め役場「仕事革命」
- 7 農業振興
治山治水**
農の担い手を守り、倒木落
枝・有害鳥獣・竹害・防災
減災を総合的に対策
- 8 障がいや
言葉の壁を越えて**
障がい児・者の町内支援
を強化、外国籍住民の共
生支援
- 9 防災・自治会
町民活動**
自治会館をWi-Fi設置など
で多世代交流の場に。防犯
対策・多様な避難を支援
- 10 産業振興
企業誘致**
事業者と連携、職
住近接、誘致を促
す産業支援を展開
- 11 自然
環境**
広域化に備えごみ減量化、
環境配慮と生物多様性の
まちづくり
- 12 文化
観光**
井ノ口公民館をもっと便利
に、中央公園にドッグラン

プロフィール 昭和43年東京生まれ／中学まで千葉で育ち東京へ／国際基督教大(ICU)院博士前期課程修了／新聞記者／重症心身障害者施設勤務／海外支援NGO団体職員／平成14年中井町民に
中井町での活動 中村小、中井中、秦野高PTA会長／町子連／社会教育委員／自治会役員や厳島等の自然保護／読み聞かせ／交通安全／有害鳥獣対策等の地域活動／
平成23年(2011)～中井町議会議員3期11年(正副議長・監査委員を歴任)／町長1期／



▲ホームページ
SNS・Youtube

58歳

着実な歩みから確かな飛躍へ

- Value**
「かわる、わかる、かわる」によって、町民の皆さまとともに歩み続けます。しがらみのない、町民の皆さまに仕える公僕として、透明性、公平性を貫きます。公務の質を高め、「迅速、正確、親身」でお応えする町役場を確立します
- Vision**
中井ならではの暮らしを維持していくため、農業振興・環境保全、減災対策、産業振興、文化政策等を総合的に取り組むことで、里都まちの真価を引き出し、育みます。お一人おひとりの生きがいと、人と人とのつながりを大切に、持続可能なまちづくりを推進します
- Mission**
「近き者説(よここ)び、遠き者来たる」。第七次中井町総合計画では、町民の幸せを見える化し、向こう10年の方向性を定めました。ひとだすけとまちづくりをつなぎ、そこに地域づくりを直結し、あらゆる政策の根本に置き、助け合いの愛の町をめざします
- なかいの真価を引き出し、
次世代につなぐ**
- 公僕(パブリック・サーバント)を貫く**
「かわる、わかる、かわる」によって、町民の皆さまとともに歩み続けます。しがらみのない、町民の皆さまに仕える公僕として、透明性、公平性を貫きます。公務の質を高め、「迅速、正確、親身」でお応えする町役場を確立します



立ち止まる判断をした生涯学習施設事業は検討委の
答申を待っており、それを受け町内合意につながります。



とむら
戸村ゆうじ

ひとだすけはまちづくり、
暮らす人の幸福が一番

中井町長選挙

【投票日】10月25日（日曜日）

【投票時間】午前7時から午後8時まで